

桜咲く



みんなが待ち望んだ桜の開花。町の各地で行われた桜に関するイベントを紹介します。

4月21日、花ウォークが行われました。スタート地点の蚕桑駅には町内外から参加者が集まりました。好天に恵まれましたが、残念ながら桜はまだ咲かず、それでも残雪の山を望み、道端の花を楽しみながら、釜ノ越サクラからスポーツ公園の桜並木まで歩きました。



4月22日、釜ノ越サクラの前で畔藤田植え踊りと高玉芝居の上演が行われました。



4月29日、スポーツ公園では八幡若衆会による、さくら祭りが行われました。



4月29日、十王山峡の里交流広場では植樹祭&花見の会が行われました。



4月17日から5月6日にかけて、しらかた古典桜INあゆーむ展が行われました。あゆーむには桜に関する写真や絵画などが飾られ、復興祈願チャリティお茶席や愛の武将隊によるキャラバンなどが行われました。



武将隊が荒砥駅でお出迎え



4月27日、中国華南地域への古典桜の普及させようと、中国華南農業大学林学院及び広東省林業科学研究院から5人の調査団が訪れました。佐藤町長より「やまがた桜の絆・古典桜大使」の委嘱状が手渡されました。



釜の越農村公園での歓迎セレモニーでは、薬師ザクラの分身木を植樹しました。



歓迎レセプションでは文化継承団体「獅伝」と記念撮影

ここには載せきれませんが、町内各地で様々な催しがありました。携わってくださった地域の皆さんのがんばりのおかげで「古典桜の里」白鷹は盛り上がりました。ありがとうございます。